

EBLM 委員会主催 第2回データ解析研究会

「臨床検査における統計処理の課題とデータ解析技術の進歩」

日時：平成22年2月21日（日） 10時30分～17時

場所：虎の門病院（本院） 本館3F講堂

（〒105-8472 東京都港区虎ノ門二丁目2番2号、03-3588-1111）

司会：市原清志（山口大学）、西堀眞弘（国際医療福祉大学）

プログラム：

10:30～11:10 (1) 臨床検査における有意差検定のニーズと対応

稲田政則（虎ノ門病院）

11:10～12:00 (2) 方法間比較の統計学的手法と使い分け

佐藤正一（千葉県循環器病センター）、市原清志（山口大）

12:00～12:40 (3) システマティックレビュー・メタ分析の事例と利用上の注意点

石田 博（山口大）

12:40～13:30 --- 昼休み ---

13:30～13:55 (4) 検査値の季節変動・周期性の分析法

三宅一徳（順天堂大）

13:55～15:10 (5) 因子分析・共分散構造分析の理論と応用事例

山西八郎（大阪大）

15:10～15:25 --- 休憩 ---

15:25～16:15 (6) クラスタ分析の臨床検査への応用

片岡浩巳（高知大）

16:15～16:45 (7) 次世代の業務支援・診療支援システムをめざして

吉野 誠（A&T）

16:45～17:00 (8) 総合討論

備考：参加は無料です。各演題は、講演＋質疑応答10～15分の構成ですので、積極的な質問・コメントを歓迎します。